

わたし じんせい か けつだん
私の人生を変える決断

使 16 章 6~10 節 その夜、パウロは幻を見た。一人のマケドニア人が立って、「マケドニアに渡って来て、私たちを助けてください」と懇願するのであった。(9)

まことの神様だけがない3団体が、アメリカとヨーロッパを掌握しています。偶像崇拜する団体は神殿を作っています。ところが、私たちは教会堂ひとつもつくれずにいます。さらに、いまある教会も門を閉ざすようにまできています。このようなとき、Remnant は、パウロが成し遂げた三つを見ましょう。

一つ目、暗闇を防ぐ運動です。パウロは宣教しに行く前に、完全に聖霊の導きから受けました。パウロが行ったところの暗闇は砕かれました。そして、総督が恵みを受けました。二つ目、世の中を変えるターニングポイントです。パウロがアジアに行こうとしたとき、神様が道を止められました。それは、より良いことを与えてくださるためでした。パウロは、聖霊の導きを受けてマケドニアに行きました。そこで弟子のリディアに会い、悪霊につかれた女奴隷を癒やしました。三つ目、世界の中心地に行く Remnant を育てました。パウロは、会堂で次世代になぜキリスト、礼拝と祈り、神の国でなければならないのかを伝えました。世界の中心地であるローマに福音を証しするためです。

Remnant は全世界を生かす教会が建つ契約を握りましょう。これが Remnant の人生を変える決断になるでしょう。



かみさまが今日私の「学業」を通して成就される「今日のみことば」は何か

Q1. 今日、勉強する科目と教えてくださる先生の名前をすべて書こう

かみさまが今日の私の「学業」にどんな計画を持っておられるのか質問して黙想の文を読もう

Q2. 「今日のみことば」は、なんだったかな、書いてみよう



「今日のみことば」で 24 時する私の呼吸祈りの文を整理しよう
霊、たましい、考え、からだがワンネス (oneness) になるように挑戦しよう。

すう息：() 秒	
とめる息：() 秒	
はく息：() 秒	



今日、私の現場について、みことばと本、そしていろいろなメディアを通して編集することに挑戦しましょう。現場に対する私の契約を整理しましょう。

- * 私の現場：
- * 現場について編集するみことば：
- * 現場について編集した本やメディア：

かみさま わたし じんせい か じゅうよう けつだん
神様、私の人生を変える重要な決断をしますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

1 (火)

霊的やぐらのモデル

使 10 章 45 節 割礼を受けている信者で、ペテロと一緒に来た人たちは、異邦人にも聖霊の賜物が注がれたことに驚いた。

Remnant は御座の祝福を味わう祈りを始めましょう。すると、霊的やぐらが建ちます。このときから、会う人々が福音で生かされます。まわりの友だちも、皆さんを見て、霊的やぐらを建てたいと思うでしょう。このような霊的やぐらのモデルになろうとするなら、先に知っておくことがあります。

一つ目、祈りで霊的やぐらを建てた聖書の人物がいます。モーセ、ヨシュア、カレブ、ダビデ、コルネリウスは、みんな祈りのモデルでした。その中でコルネリウスはローマの軍隊の*百人隊長でした。彼はいつも神様に祈る人でした。それゆえ、彼の家に聖霊が働かれたと記録されています。二つ目、コルネリウスに伝えられた霊的やぐらがあります。それは、わざわいを止める福音であるキリストと神の国、そして、世界福音化の力である、ただ聖霊です。三つ目、私たちの背景は御座です。ですから、霊的やぐらを建てれば、時代を生かすモデルの答えを受けます。世の中が知らない力と空中の権威を持つ支配者に勝つ力も受けるでしょう。すると、神様が与えてくださる知恵によって、多くの人を助けるようになります。そして、たましいとからだにも健康が与えられます。

Remnant はいつも祈りで現場を生かす挑戦をしましょう。現場に福音が伝えられる答えが来るでしょう。

*百人隊長

ローマ軍隊の組織で 100 人の軍人を率いる指揮官のことを言います。



次のことを順序どおりに実践してみましょう

1. 今日の聖句全体を読んで黙想しよう
2. そして、タイトルを読んでみよう。神様が今日、なぜこのタイトルをくださったのか、考えてみよう



今日、心にとどめた「今日のみことば」は何かな。
「今日のみことば」から祈りの課題を書いて神様に祈ってみよう



わたし、現場で霊的やぐらのモデルとして伝道について考えてみよう。
現場に向けた小さな伝道実践をしてみよう

* 私の現場：

* 霊的やぐらのモデルとして現場に向けた小さな伝道実践

神様、現場で祈りのやぐらを建てる霊的やぐらのモデルとして答えられますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

巡礼者のやぐらのモデル

使19章21節 これらのことがあった後、パウロは御霊に示され、マケドニアとアカイアを通過してエルサレムに行くことにした。そして、「私はそこに行つてから、ローマも見なければならぬ」と言った。

Remnant は天国の希望を持って契約の旅程を歩む*巡礼者です。それゆえ、巡礼者のやぐらを建てれば良いのです。パウロは、いろいろな地域に福音を伝えたのですが、本当に行こうとしていた所はローマでした。そのときのローマは、世界の中心地だったので、すべての地域に影響を与えていました。Remnantも、どこに行つても中心地を発見しましょう。そして、どんな仕事をして、そのことの中心が何なのかを見ましょう。Remnantが行く*旅程の中には、確かに備えられた者、弟子、使命者がいます。また、病んでいる人に関心を持って見ましょう。出会いがあるならば、どれくらいの期間、その人に会うことができるのかを考えて助けてあげましょう。この目を持っているなら、重要な祈りとやぐら、目標が出て来るでしょう。

一つ目、自分自身と環境、時間を超越する、巡礼者の祈りをするようになります。二つ目、巡礼者の旅程を歩むときは、多くのことが起こり、多くの人に会います。そこに私がいなくなってもかまわないように、やぐらを建てて行きましょう。三つ目、巡礼者の目標はローマです。それゆえ、私が先に霊的やぐらを作って、巡礼者のやぐらを作るのです。

Remnantは巡礼者の旅程の中で人を生かすやぐらを作りましょう。

*巡礼者

天国に希望を持って、旅人として生きる人を意味します。

*旅程

ある地点に行くとき、通つて行く所や過程を意味します。



次のことを順序どおりに実践してみましょう

1. 今日の私のスケジュールを書こう
2. スケジュールの中で神様に教えてほしいことがありますか。書いてみよう
3. 今日の聖句とタイトルを読もう
4. 神様は今日、私に何を語っておられるのかな。書いてみよう



黙想の文章を読んで受けた「今日のみことば」をもって巡礼者のやぐらとして24時祈りの課題を整理しよう

今日のみことば	巡礼者のやぐらとして24時祈りの課題



私の現場でどんなプラットフォームが必要かな
私の現場において、プラットフォームについて考えてみよう

* 私の現場

* その現場伝道のために必要なプラットフォームはなにかな

生きておられる神様、巡礼者のやぐらを立てる生活を送りますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

3
(木)

多民族のやぐら

使 27章 24節 こう言ったのです。『恐れることはありません、パウロよ。あなたはずかエサルの前に立ちます。見なさい。神は同船している人たちを、みなあなたに与えておられます。』

Remnantは多民族が来ることができる多民族のやぐらを立てましょう。御座の力を味わう祈りを始めましょう。すると、霊的やぐらが建って、それが神様が願われる絶対やぐらになります。では、Remnantが絶対やぐらを作る理由はなんでしょうか。

一つ目、霊的暴風時代になっているからです。暴風は、科学や人の努力では解決できません。パウロがローマに行く船の中で暴風にあいました。そのとき、人々は、パウロが伝える神様のみことばを聞きませんでした。霊的に暴風に襲われている今も、人々は神様のみことばを聞きません。二つ目、わざわざ時代であるからです。わざわざ止めることができなければ、全世界に広がってしまうでしょう。精神病のような霊的問題も、ものすごく増えます。Remnantは、ここに答えを与えるのです。三つ目、三つの庭を作るためです。237か国の人々に癒やしメッセージを与えて、福音エリートになるように助けてあげましょう。他の人を殺して成功する人は偽のエリートです。ヨセフのように、行く所ごとに人を生かすエリートになるように助けましょう。

Remnantは祈りでやぐらを立てましょう。絶対やぐらと三つの庭を作る準備をあらかじめ始めましょう。



次のことを順序どおりに実践してみましょう

1. 今日の聖句全体を読もう
2. 神様が今日なぜこのタイトルを与えられたのかな。書いてみよう
3. 黙想の文章を読んで、今日私に与えられた「ひとつの単語」または「一文」を整理してみよう



黙想の文章を読んで受けた「今日のみことば」をもって「25」時の答えを受ける私だけの祈りの課題を整理しよう

Grid area for writing reflections.



私の現場でどんな多民族やぐらが必要かな
今日の現場伝道について多民族やぐらを考えてみよう
* 私の現場

* その現場伝道のために必要な多民族やぐらはなにか

神様、霊的暴風、わざわざ時代に答えを持って、わざわざ止める準備をしますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

い
癒やしのやぐら

使 19 章 8 節 パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、人々を説得しようと努めた。

世の中には、霊的に苦しんでいる人が多くいます。それゆえ、Remnant は、癒やしのやぐらを建てましょう。今から神様がくださった御座の奥義を味わう祈りを始めましょう。霊的やぐらが建つ時まで、落ち込むことなく続けていけば、癒やしの答えを持つでしょう。

一つ目、聖書で癒やしの始まりを見ましょう。それが三つの*道しるべです。使徒 13 章 1 節から 4 節と 16 章 6 節から 10 節、19 章 1 節から 7 節を集中して読みましょう。すると、癒やしがどのように始まったかを知ることができます。二つ目、癒やしの内容を見ましょう。人々は、ほかの方法がないので、シャーマニズムと占い、偶像に陥るしかありません。これを癒やしてあげましょう。三つ目、癒やしには目標があります。それが会堂です。伝道者パウロは、行く所ごとに会堂を訪ねて行って、キリストの当為性を説明しました。キリストの当為性を説明したとは、イエスこそがキリストだということを証したのです。キリストは苦しみをうけ、死者の中からよみがえらなければならないことを、当然のことだと次世代に教えました。そして、祈りと神の国についても伝えました。

Remnant は癒やしの答えを持ってやぐらを建てる挑戦を始めましょう。

*道しるべ：ある所までの距離や方向を教える表示を意味します。

*会堂：ユダヤ教の集いの場所のことです。そこで礼拝と教育、裁判などをしました。



次のことを順序どおりに実践してみましょう

1. 今日の聖句全体を読んで黙想しよう

2. 神様が今日、なぜこのタイトルをくださったのか、考えてみよう

3. 黙想の文章を読んで、神様は今日、なぜ私にこのみことばをくださったのかな、考えて書いてみよう

4. 神様が私にくださる今日のみことばを心にとどめよう。



黙想の文章を読んで心にとどめた「今日のみことば」を「永遠」の答えを受ける私だけの祈りの課題に整理しよう。

* 今日のみことば：

* 永遠の答えを受ける私だけの祈りの課題



今日、私の現場にはどんな癒やしのやぐらが必要かな。今日の現場伝道の癒やしのやぐらについて考えてみよう。

* 私の現場：

* そこでの現場伝道で必要な癒やしのやぐらはなにか

神様、現場で癒やしのやぐらを建てるモデルとして答えられますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

れいできぜったい
靈的絶対やぐら

使1章1~14節、11章19節、ロマ16章25~27節 イエスは苦しみを受けた後、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。四十日にわたって彼らに現れ、神の国のことを語られた。(使1:3)

今、世の中はサタンの靈的やぐらとサタンの暗闇文化のやぐら、暗闇経済のやぐらでいっぱいになっています。神様は Remnant を見張り人として呼ばれました。いまは祈りで絶対やぐらを建てて、世界を生かしましょう。Remnant は、どのよう靈的絶対やぐらを作るのでしょうか。

一つ目、靈的プラットフォームを作りましょう。神様が与えてくださった力が私に臨むように祈りましょう。そして、237 国の人々と Remnant、病気になる人が来て、癒やされる庭を準備しましょう。すると、神様がくださった契約を持って、神様が導いてくださる旅程を行くようになります。必ず使徒の働き道の道に 従って、答えを受けましょう。二つ目、靈的プラットフォームが作られれば、神の国が分かる絶対弟子が出て来ます。そして、教会を生かす絶対システムが出て来ます。すると、必ず行く絶対現場にあうようになります。三番目、靈的プラットフォームと見張り台は、神様が与えてくださる祈りの奥義の中から出て来ます。このときから、みことばの奥義も出て来ます。そして証人になります。これを靈的アンテナと言います。

Remnant は朝と昼、夜に、靈的やぐらを建てる祈りの時間を持ちましょう。その時間が人生のリズムになるように挑戦してみましよう。



つぎのことを順序どおりに実践してみましょう

1. 一日をはじめるまえに、神様に質問したいことはありますか。書いてみよう
2. 今日の聖句全体とタイトルを読んで黙想しよう
3. 黙想の文章を読んで、今日、私の質問に神様がくださった答えを書こう



今日のみことばを握って一日を整理してみよう。今日一日の中で、問題、危機、葛藤はあったかな。そのことを通して神様がなされたことを書いてみよう

今日の問題、危機、葛藤	今日のみことばをもって それを通して神様がなされたこと



私の現場でどんな靈的やぐらが準備されるのかな。

私の現場での靈的絶対やぐらを夢見てみよう。

* 私の現場

* 準備される靈的絶対やぐら

神様、靈的絶対やぐらで世界を生かす Remnant の挑戦が始まりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン